

平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：公園スタジアム課
 担当名：公園計画・事業担当
 内線：5399

(単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業	
B7	公園等建設費				一般会計	土木費	都市計画費	公園費	公園等施設整備費	
事業期間	昭和62年度～	根拠法令	都市計画法、都市公園法			戦略項目	10	みどりと川の再生		
						分野施策	040101	みどりの再生(身近な緑の保全・創出・活用)		
1 事業概要 地域の特色を活かしながら県民のニーズに対応した公園整備を進めるとともに、誰もが安全で快適に利用できる公園施設の充実を図る。					5 事業説明 (1) 事業内容： 大宮公園外19公園の施設整備、改築・更新及び未整備公園の維持管理を行う。 ・大宮公園：園路改修等 ・所沢航空記念公園：受変電設備改修等 ・熊谷スポーツ文化公園：休憩施設整備 ・加須はなさき公園：プール附帯設備改修 ・羽生水郷公園：水族館展示施設改築 ・まつぶし緑の丘公園：取付道路整備等 ・しらこぼと公園：排水設備改修等 ・権現堂公園：便益施設整備等					
(1) 工事費 700千円 経費の節減による減額					ほか12公園の施設整備等					
(2) 事務費 144千円 経費の節減による減額										
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)					(2) 事業計画： 公園の利用状況や利用者からの意見などを踏まえ、公園の施設整備や改築・更新を行う。					
3 地方財政措置の状況 一般単独事業債(充当率75%以内)					(3) 事業効果： 公園施設の整備や機能向上を行うことで、公園の利用者の満足度の向上や安全の確保が図れ、魅力ある公園利用が提供できる。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×6.4人=60,800千円					(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 利用者への影響の少ない時期に工事を実施するため、公園の利用実態を考慮し、指定管理者と工程調整等を行う。					
					(5) 補正の概要 ・経費の節減による減額 844千円(1.工事費：役務費、2.事務費：旅費、需用費、役務費)					
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の 予算額
		県債								
決定額	844							844	945,001	
現計額	945,845	823,000						122,845		